２０１７年９月２７日
記　者　発　表　資　料
防災安全部 防災課 課長 篠崎
電　話　042－724－3218

～段ボール製品や畳を提供～
災害時の物資供給に係る協定を締結

市では、地震等の大規模な災害が発生した際に備え、各種の対策を実施しています。その一環として、他自治体や企業等の様々な団体と災害時協力協定を結んでいますが、この度、段ボール製品と畳の提供を受ける新たな協定を締結しました。

災害時の避難生活では、主に小中学校等の体育館等を使用することになるため、身体面や衛生面等で厳しい環境となることが予想されます。

今回の協定締結によって、災害時に段ボール製ベッドや畳の提供を受けることができるようになります。段ボール製ベッドの活用によって、寝起きがしやすくなることや、畳による調湿、衛生効果など、災害時における避難施設での生活改善を図ることができるようになります。

なお、東日本段ボール工業組合との段ボール製品の調達に関する協定は、都内の自治体では町田市が初めてです。

（1）段ボール製品

■ **協定名称**
災害時における段ボール製品の調達に関する協定

■ **締結事業者** ： 東日本段ボール工業組合

■ **構　　成** ： 組合員企業 50 社、工場数 117 か所

■ **所 在 地** ： 東京都中央区八丁堀四丁目1番4号

■ **協定内容**
災害時、段ボール製簡易ベッド、間仕切り（パーティション）、シート（床材）等の提供を受ける。（有償）

■ **締 結 日** ： 2017 年 9 月 11 日

段ボール製簡易ベッド

（2）畳

■ **協定名称**
災害時における畳の供給協力に関する協定

■ **締結事業者**
「5 日で 5,000 枚の約束」プロジェクト実行委員会

■ **構　　成** ： 参加畳店 500 店

■ **所 在 地** ： 兵庫県神戸市兵庫区永沢町 3－8－8

■ **協定内容**
災害時、無償で畳の提供を受ける。また、畳の維持管理に関する助言を受けることができる。

■ **締 結 日** ： 2017 年 9 月 11 日

避難施設に設置される畳